

参加費無料

(公社) 農業農村工学会 農業農村整備政策研究部会
第13回研究集会
参加申込について

農業農村整備政策研究部会は、農業農村整備政策を進化・発展させるため、行政関係者、研究者、技術者などが日々の研鑽の成果を発表する研究集会を年1回開催しており、本年度も下記のとおり第13回の研究集会を開催することといたしました。

今回の研究集会のテーマは、「都道府県営単独事業を考える」としています。都道府県で独自に取り組まれている単独事業をご紹介いただき、全国各地への普及・連携や国政への事業展開など新たな政策への応用などを期待しています。

地球温暖化や国際情勢の変化など、目まぐるしく移り変わる経済社会に対応した農業農村整備政策の推進は、農業の基盤強化と豊かな農村の実現にとって急務です。

この研究集会を農業農村整備政策の進化・発展に向けたフリーでオープンな議論の場としたいと考えています。

記

1. 日時 2025年6月30日(月) 13:10~17:00
2. 場所 Web開催(Teamsを使用)
3. プログラム
Org. 吉川 夏樹 新潟大学農学部教授
(1) 開会挨拶(13:10~13:15) 吉川 夏樹 研究部会会長

(2) 発表(13:15~15:55)
(発表20分程度、質疑応答5分程度)
①13:15~13:40「岩手県における県単独事業について(仮称)」
黒田 裕一(岩手県農林水産部農村計画課 企画調査課)

②13:40~14:05「突発事故の対応を支援する県単農業農村整備事業」
高橋 幸太郎(新潟県 農地部 農地整備課)

③14:05~14:30「富山県における県単独農業農村整備事業について」
横山 大輔、小林 勇(富山県 農林水産部 農村整備課)

④14:30～14:40 休憩

⑤14:40～15:05「人工衛星データを活用した地すべり防止区域の新たな監視体制の構築」

齊藤 篤志（滋賀県 農政水産部 農村振興課）

⑥15:05～15:30「徳島県における県単独事業について」

久米 賢治（徳島県 農林水産部 農山漁村振興課）

⑦15:30～15:55「迅速な基盤整備に向けた取組について」

大森 直樹（熊本県 農林水産部 農村振興局 農地整備課）

（3）総合討論（15:55～16:55）

（4）閉会挨拶（16:55～17:00） 長田 敦司 研究部会副会長

4. 申込期限 2025年6月27日（金）

5. 参加申込み

①氏名、②所属、③メールアドレス、

④CPD個人登録番号（登録されている方のみ）

を以下のリンクから登録願います。

<https://forms.office.com/r/ArupdnmsPh>

6. CPD

（公社）農業農村工学会技術者継続教育機構認定プログラム申請中

7. 問い合わせ

農業農村整備政策研究部会 部会長 吉川夏樹（新潟大学農学部教授）

E-MAIL : natsuky@agr.niigata-u.ac.jp